



ちゅうりっぷ組だより



令和5年9月20日 ときわ保育園 担当 岡田

〈9月号〉

連日続く残暑ですが、夕暮れときには虫たちの鳴き声を楽しめるようになり、やすらぎを感じます。クラスでも、“とんぼのめがね”や“どんぐりころころ”の歌が仲間入りをして、少しずつ秋が近づいてきました。

先日、保育室の窓に落ち葉の形をしたカラーシールを貼ってみました。すると、そのことに気づいた子が気になって近寄り、触ったり指差しをしては、「こえ！」(これ)と言い興味を示していました。「葉っぱだよ。」「これは赤。黄色もあるよ。」「きれいだね。」と声をかけていくと、時折笑顔を見せていたのですが、段々と触っていくうちに



今度はシールの浮いていた角部分に気がつき、“あれ、何だろう？”の真剣な表情に変わりました。指先を使ってそのすき間をカリカリと動かし始め...剥がれてくるとつまんでみたり、引っぱってみたりと、たくさんの気になる発見があったようです♪今後は、外遊びや散歩も楽しみながら、いろいろな秋を見つけていきたいです。



最近、気になるお友だちの所に行く子の姿がよく見られるようになり、一人の子がテントの中に入ると“楽しそう！”と後を追ひ、一緒に入っては中から「ばあ〜♪」と顔を覗かせたり、布団で寝ている子の横にコロ〜♪と寝そべってみたり...

月齢の高い子がパチパチと拍手をしていると、小さい子は手を挙げて参加して笑顔を見せあうなど、やりとりがとっても可愛らしいちゅうりっぷ組さんです♪



〈ルクミー連絡帳記入について〉

日頃のお子様のお家での様子を教えていただけると嬉しいです。休日の過ごし方、楽しいエピソードなど、どんなことでもかまいません。ルクミー連絡帳にてお知らせください♪

